



新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400(代表) FAX. 045-983-4271
地域医療連携室 TEL. 045-984-6216(直通)



診療科紹介 | 皮膚科 地域に根ざしたあたたかい診療を

皮膚科とは、皮膚や皮膚の付属器である爪や毛の病気を診療、治療するところです。皮膚の病気には、**湿疹や紅斑(こうはん)**、**感染症、腫瘍、外傷(やけどなど)**があります。

<外来診療>

外来は常勤医一人、非常勤医一人(水曜日午前)でおこなっています。
診療は、月～土の午前、月(ただし、第1第3月曜日の午後は、入院患者様の褥瘡(じょくそう)回診があるため外来は診療していません)、火、水、木の午後になります。

外来では通常の血液検査などのほか、腫瘍などをよく観察するための**ダーモスコープ(※)**や、必要に応じて皮膚生検(病変部の一部を切り取って病理検査をする)も行っています。外来でできる簡単な小手術も行います。

<入院>

入院加療が必要な場合は入院していただくこともあります。主に感染症(蜂窩織炎:ほうかしきえん、带状疱疹:たいじょうほうしん)が対象となります。

常勤医一人のため、重症の場合(重症薬疹、重症感染症、広範囲熱傷など)は大学病院などにご紹介させていただいております。また、他科で入院中でも、入院の原因となった疾患に関連した皮膚疾患など主治医より依頼があった場合、診察させていただくこともあります。

<12番目の臓器>

内臓全体を総称して五臓六腑といいますが、皮膚はその次にくる12番目の臓器といわれています。人間を包み守ってくれている大切な臓器なのです。また、身体の内部の病気が皮膚の変化としてあらわれることもあり、皮膚は内臓の鏡ともいわれます。地域に根ざしたあたたかい診療をこころがけています。不安なことはそのままにせず、診察に来ていただけたらと思っています。みなさん、皮膚を大切にしましょう。

(※) ダーモスコープ

皮膚の腫瘍やホクロなどの病変部をみる時に、特殊な拡大鏡で詳細に観察する検査



皮膚科 医長 松岡 百合子
日本皮膚科学会認定 皮膚科専門医



着任挨拶 整形外科 医長 平出 敦夫(ひらいで あつお)



2月から整形外科に勤務させていただくことになった、平出 敦夫と申します。専門は関節外科全般(人工関節手術、骨切り術、関節形成術)、小児&スポーツ、関節リウマチ、その他一般外傷です。

「早く、優しく、正確な治療」が信条です。また手術だけではなく、投薬や注射、リハビリなどの保存治療をまずは積極的に行い、経過により患者様の病状に合わせたオーダーメイドな治療を行いたいと考えています。専門・専門外に関わらず、整形外科疾患で当院を受診される患者様に100%満足していただける診療を心がけたいと思います。どんな事でもお気軽にご相談ください。誠心誠意診させていただきます。

My speciality is orthopedic surgery, and I am completely fluent in English. Please feel free to consult my clinic. Thank you. Attending Chief Orthopedic Surgeon Atsuo Hiraide MD

専門・資格: 日本整形外科学会 専門医、日本整形外科学会認定 スポーツ医、日本整形外科学会認定 リウマチ医
日本整形外科学会認定 リハビリテーション医、身体障害者福祉法第15条 指定医、義肢装具等判定医



部門紹介 2016 | 手術室 「信頼される手術室を目指して」

今回は手術室の紹介をします。手術室は4部屋あり、麻酔科医師3名、看護師16名が連携し、主に消化器外科、整形外科、脳神経外科、婦人科、泌尿器科、眼科の手術を行っています。平成27年（1～12月）の手術件数は1,272件で、そのうち全身麻酔症例は938件、緊急手術は180件でした。24時間365日、救急車の受け入れを積極的に行い、消化器外科や脳神経外科の緊急手術にも迅速に対応しています。

手術を受ける患者様から「初めての手術だから怖いです。」「手術後の痛みが心配です。」といった言葉がよく聞かれます。手術に対する想いや不安は、患者様一人ひとり異なります。少しでも不安を少なくして手術に臨めるよう、手術の前に麻酔科医と手術室看護師が病室を訪問し、麻酔や手術に関する説明を行い、患者様・ご家族様からの質問にお答えしています。患者様やご家族様が安心して手術を受けられるように、スタッフ一同努めて参ります。



手術室スタッフ



医師に器具を渡す「器械出し」



手術時手洗い



横浜市救急相談センター『#7119』をご利用ください

横浜市は平成28年1月15日より、子供から成人までの全年齢に対応した救急電話相談を開始しました。『#7119（シャープ なな いち いち きゅう）』に電話をすると、病院やクリニックの案内（24時間受付）、受診の必要性や緊急性についてのアドバイス（夜間・休日のみ対応）を受けられます。急な病気やケガで「医療機関を受診するべきか、様子をみていいのか…」「救急車を呼んだほうがいい？」「どこの病院（クリニック）に受診できるの？」などと迷った時に、ご利用ください。

I P 電話やダイヤル回線の方は ☎ **045-222-7119** をご利用ください。（すべての電話から着信可能）

📍 感染症情報 | インフルエンザの流行が始まりました！！

インフルエンザは、咳やくしゃみなどの飛沫を吸い込むことで感染します。外出後の手洗い、人が多い場所に

出かける場合にはマスクを着用し、感染を予防しましょう。
外来受診やご面会の際は、「もらわない」「うつさない」ために、マスクの持参、着用をお願いいたします。
（マスクは病院の自動販売機や売店でも販売しております）



平成28年 みんなの健康講座 主催：横浜新緑総合病院 ※参加費無料

平成28年2月20日（土）「大腸がん」～日本で一番多い癌であることを知っていますか？～
講師 横浜新緑総合病院 消化器センター長・消化器外科部長 齊藤 修治

わが国でがん患者は年々増加しています。その中でも大腸がんは罹患数（新たにがんと診断される患者数）が第1位です。がんから身を守るためには予防と早期発見が重要で、大腸がんの検査と最新の治療について分かりやすくご説明いたします。

会場 十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅より徒歩5分） 時間 午後1時30分～2時30分
お問合せ 地域医療連携室 045-984-6216（直通） 045-984-2400（代表）

平成28年3月19日（土） 講師 横浜新緑総合病院 整形外科 副部長 上野 岳暁
「膝関節（ひざかんせつ）・股関節（こかんせつ）の痛み！ ～痛みの原因と治療について～」



当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/> QRコード→